最低制限価格の設定範囲の改正について

令和 6年 3月 6日
荒川区管理部経理課

区では、過剰な競争を防ぎ、確実な履行を確保するため平成23年1月から工事請負契約、業務委託、印刷製本契約等について最低制限価格を設定してまいりましたが、より確実な履行を確保し、区が発注した業務や工事の現場で働く労働者の雇用環境を安定的なものとするため、下記のとおり最低制限価格の設定範囲を改正することとしました。

記

1 改正内容

改正後	現 行
最低制限価格の設定範囲 予定価格の <u>10分の9.2</u> から <u>10分の7.5</u> の間	最低制限価格の設定範囲 予定価格の <u>10分の8.5</u> から <u>3分の2</u> の間

* 「予定価格」は、消費税及び地方消費税を含む金額です

2 改正期日

令和 6年 4月 1日

* 同日以降に公告又は指名をする競争入札案件から適用します

3 その他

最低制限価格の対象となる契約については、変更ありません。下記に該当する案件が対象となります。

工事請負契約

予定価格が130万円を超えるすべての案件

製造その他の請負に関する契約

- ・ 業務委託契約のうち、人件費割合が高いと考えられる案件
- ・ 予定価格が500万円を超える業務委託契約
- ・ 印刷製本契約及び印刷物の作成を含む業務委託契約